



人と環境にやさしいトランジットモデル都市をめざして RACDA

第 200 号 2020 / 2 記念号

瀬戸大橋線JR西市駅から バスがあればもっと便利に！

■ラクダ瓦版も毎月の京橋朝市に合わせて発行して、今月で200号になった。岡山駅から市役所筋への路面電車延伸計画が中断した2004年10月、「路面電車の環状化は無くなったの？」という質問があったのを契機に、当時の副会長の齋藤桂さんが、市民運動として地道に説明していくために始めたものである。第1号では、岡山はJR路線が8方面に延びており、都心に路面電車を環状化して、周囲のJRの駅からは巡回バスを走らせたなら、市民にとって便利な交通が出来るかと説いている。毎月の朝市ブースでは岡山のバスマップを販売したり、路面電車MOMOの購入応援募金や駅前乗入れ署名なども行って来た。執筆には10名以上が交代で当たり、そこで語られた内容や図版をまとめた「クリーンモバイル都市岡山」は2度刊行された。そうした長い運動の結果かもしれないが、ようやく岡山でも路面電車の駅前乗入れや吉備線LRT化が具体的日程にのぼってきた。

■岡山市は来年度当初予算として、路面電車駅前乗入れに5億4000万円を盛り込み、早ければ10月に着工し、軌道敷設工事も20年度中にも始まるという。また県庁通り1車線化工事には5億6900万円、バス再編に4350万円、吉備線LRT化の調査設計6500万円、市民会館への路面電車環状化の測量・予備設計に3000万円も計上した。2月市議会で予算が通れば、いよいよ岡山でも路面電車延伸工事が始まることになる。

■瓦版創刊当時の一般市民の声には、路面電車が車線を塞げば渋滞が増すとか、バスで十分だとかがあった。だが当時既に全国の道路予算は減り始めており、ピークの15兆円から半分以下になっているのは余り知られていない。少子高齢化による医療費・介護費の増加で、道路予算が削られることは分かっていた。過度な自動車依存はもはや維持できず、電車バスの公共交通の衰退を放置すれば、買い物難民発生、免許返納者や高校生が移動する自由は奪われることも分かっていた。ラクダはその解決策として、欧米で注目されていた路面電車の高度化したLRTの導入運動を展開した。

■さて都心における路面電車活用は具体化してきたが、我々が目指したJR路線の活性化やバスルートの



NPO 法人公共の交通ラクダ(RACDA)

事務局 〒700-0823 岡山県岡山市北区丸の内 1-1-15 岡山禁酒会館 3F
 TEL & FAX 086-232-5502
 E-Mail : info@racda-okayama.org

URL: <http://www.racda-okayama.org>

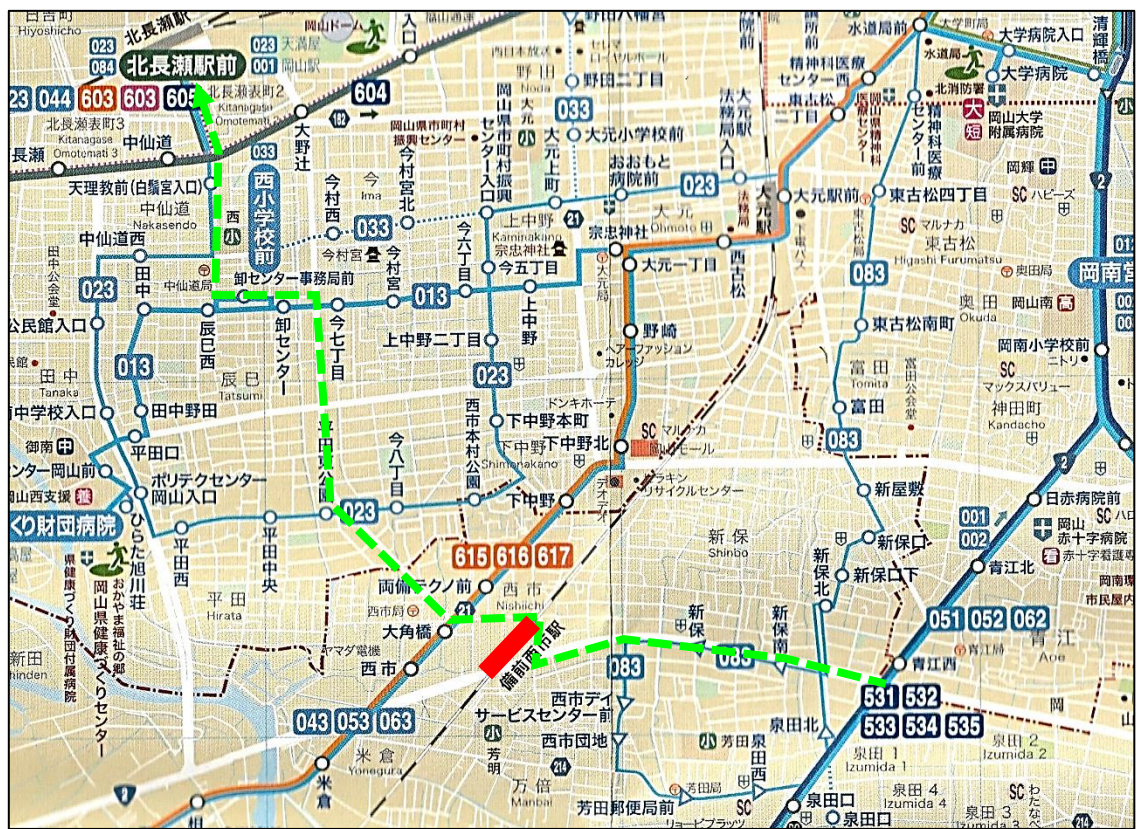


再編はまだまだこれからである。しかし一昨年のバス存続問題以来、岡山市の法定協議会が開催され、JR北長瀬駅や妹尾駅からの巡回バスを作るという構想が打ち出された。岡山の電車バス路線はすべて岡山駅への放射線状になっており、網の目を形成できて居らず、民間の運行に任せているだけでは、市民にとって必要なバスルートはできない。またJRの駅周辺は人口の増えているところも多いが、都市交通としては十分に機能していない。大事なのはJRとバスの便数と接続である。

■つい最近、ある高校生から「JR瀬戸大橋線の西市駅にはバスが走っていないが、横方向のバスルートがあれば、学生には随分便利だと思う。近所にめぐりんの駐車場があるけど、なんであれを実車化（回送を客扱いにする）できないんだろう」という意見を聞いた。

■実は3月のダイヤ改正で、JRは利用が好調な瀬戸大橋線を昼間3便増便すると発表したばかりである。今までは大元駅・西市駅には快速は止まらず、昼間は1時間に1本であった。これでは都市鉄道としては機能していない。そこで増便は快速（2両編成）を午後0時台と1時台に岡山—茶屋町間で各1往復、停車駅は大元、備前西市、妹尾。午前11時台には新規に岡山—備前西市間で普通を1往復。昨年JRは吉備線LRT化で岡山市との合意に達したが、その肝は地方都市鉄道の再投資については、自治体と協働して当たると言うことであり、JRは明らかに地域重視の舵を切ったのである。

■さて早速夕方西市駅の周辺を歩いてみた。駅東には大きなコンビニ駐車場があり、小型バスが転回できる可能性がある。バスマップを調べると、岡電は奥田線を運行しているが、西市駅の東500mほどでぐるりと回って、西市駅に届かない。西市駅の3



00mほど西には、県道児島線に両備バス・下電バスが沢山走っているが、やはり西市駅に結節せず、なんと県道には「西市駅」の案内表示がないことにも気がついた。バス会社はJRと競合してきたし、県の道路部局は西市駅を意識さえしていない。だが地元の交通に詳しい高校生はちゃんと見ていて、バスが必要だと感じているのである。

公共交通充実のため、あなたも一緒に、活動しませんか？

ラクダでは会員を常時募集しております。

会員には正会員(年会費5千円)、賛助会員(年会費2千円)、法人会員(年会費3万円)があります。

お問い合わせ・入会希望の方は Tel 090-3743-4778 へご連絡お願いいたします。

ラクダホームページ>入会案内ページから入会申込書をダウンロードできます →→→

